

かたばた通信



クマさん、こんな所に登ってんだね!

第15回冬の観察会から

普及企画担当
千葉 克己

2月8日(日)、初の自由参加方式で開催した観察会は大勢の参加者でにぎわいました。参加者は普段見られない雪の中の動物たちに大興奮でしたが、人気だったのは動物ばかりではありません。クマが冬ごもり中のクマ舎では空いた展示場を解放しましたが、クマの代役に作った雪像と丸太の展示台が意外な人気スポットとなり、行列ができるほどでした。

こんにちは

ツキノワグマの出産

飼育展示担当
武藤 朱

2月27日、冬ごもりしているメスの『カエデ』のお腹の下に肌色の物を見つけました。じーっと見ているとそれが一瞬小刻みに動き、子どもだということに気がつきました。しかし、オスの『ミノリ』はまだ若く交尾できる年齢ではありません。『ミノリ』と『カエデ』が来園したのは、王者の森が完成した昨年9月です。おそらく以前の飼育場所である阿仁町のクマ牧場に父親はいるのでしょうか。『カエデ』にとっては初産と思われますので、できるだけ刺激せずに子育てを応援したいと思います(ちなみに子どもは二頭です)。



冬ごもり中のカエデ
(○の中が赤ちゃんです)